

# 秋田県次世代ヘルスケア産業協議会(活動イメージ)

## 目的

「ヘルスケア産業」への県内企業の参入を促進し、秋田県の「健康寿命日本一」達成を支援する。

## 構成メンバー【予定】

- ・ヘルスケア産業に関わるまたは参入を希望する県内企業
- ・上記の取組に協力する研究機関、医療介護福祉事業者等
- ・上記の取組に協力する団体、自治体等

## 取組内容

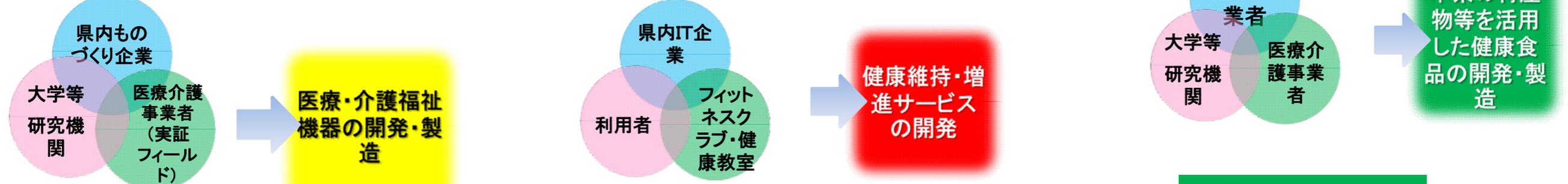
- ヘルスケア産業に関する情報共有、普及啓発
- 会員の連携・協働によるヘルスケア産業への参入に対する支援

## 協議会参加による具体的なメリット

- ①会員間での共同研究、機器開発等を国、県の補助金で支援  
【補助金の例】  
(国)・健康寿命延伸産業創出推進事業(補助率:1/2、補助上限額:1,500万円)  
(県)・課題解決型介護福祉機器開発事業(補助率:2/3、補助上限額:200万円)  
・あきた中小企業みらい応援ファンド事業(補助率:3/4(秋田市)、2/3、補助上限額:300万円(秋田市)、200万円)
- ②製品開発等への研究機関の助言、シーズの活用
- ③医療介護福祉事業者による実証フィールドの提供、モニター収集等への協力

## ヘルスケア産業創出のイメージ

協議会参加により、産学官の幅広いネットワークで商品開発～実証までを強力にサポート



## フレイル※予防機器



研究機関監修による運動用ソフトウェア開発



健康拠点施設での活用

## 健康維持サービス

大学のシーズを活用した健康測定機器の開発



無料健康診断・運動教室の開催、利用者へ測定結果フィードバック

## 健康食品

地域資源を活用した機能性食品の開発



病院等での導入、効果検証

※フレイル 加齢とともに心身の活力(運動機能や認知機能等)が低下し、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態であるが、一方で適切な介入・支援により、生活機能の維持向上が可能な状態を指す。